

2020 vol.01

NADOLIVE

ナドリープ

特集

創刊にあたって

高野 清豪 名戸ヶ谷病院 理事長

富山 順治 名戸ヶ谷病院 総長

松澤 和人 名戸ヶ谷病院 院長



Contents

診療科紹介 / OLIVE information / 事務長より

社会医療法人社団蜚水会



名戸ヶ谷病院

創刊にあたって



名戸ヶ谷病院 理事長
高野 清豪

名戸ヶ谷病院は、外科を主体とした救急病院として1983（昭和58）年5月1日に開院いたしました。以来、創設者である前理事長・山崎誠先生の掲げる「救急を断らない病院」という基本方針を貫きながら、東葛地区における医療拠点のひとつとして発展を遂げ、今日に至ります。

昨年12月より新病院に移転し、増床や設備・機器の刷新を図り、新たなスタートを切りました。それを契機とし、「地域の皆さまにより親しみを感じていただきたい、さらに多くの方に気軽にご利用いただきたい」という思いを込め、広報誌「NADOLIVE」を創刊いたします。

私たち社会医療法人社団 蜷水会の理念は「全人的医療を目指す」ことです。救急医療だけで

なく、あらゆる病気や怪我の治療・予防から健康に暮らすための福祉・介護まで、一人ひとりの患者さんと向き合い「人間を診る」ことが使命だと考えています。その実現に向けて当院のほか、名戸ヶ谷あびこ病院、介護老人保健施設「回生の里」、特別養護老人ホーム「アネシス」といった施設を運営・連携し、地域に根ざした包括的医療を展開しています。また、この理念を受け継ぎ、地域を支えていく次世代の医師の育成にも力を入れてまいります。

高齢社会の進展により今後、医療の在り方もまた多様化していくはずです。しかし、そうした中でも地域の皆様に「名戸ヶ谷病院があるから安心」と感じていただけるよう、これからも歩み続けてまいります。

名戸ヶ谷病院 総長
富山 順治



令和2年4月より当院の総長に就任いたしました富山順治と申します。

私はこれまで内科医として都立墨東病院、東京都がん検診センター、都立大塚病院など、主に東京都の医療に従事してまいりました。もともと出身が千葉県茂原市ということもあり、いずれは地元で医療に貢献できたらと考えておりました。そんな折、学生時代からの友人でもある当院の副理事長・高橋二昭先生からお誘いをいただき、この度、名戸ヶ谷病院で新たな一歩を踏み出すこととなりました。

まず、入職して感銘を受けたのは全ての救急をもれなく受け入れてくれるということです。救急を断らないと謳う病院は数多くありますが、実際に100%の受け入れを達成している病院は全国でも有数だと思えます。

高野理事長をはじめ、各医師が自身の専門分野だけに依らず、幅広い知識と技術をもつて対応しているからこそ、それが成せるのだと感じています。研修医にもまた優秀な人材が多く、屋根瓦方式で先輩医師からどんな吸収するからか、他の病院よりも成長が早いと感じます。2年目ですでにどこに行っても通用するほどです。

これから私は総合内科専門医、日本内科学会の指導医として、培った知識・経験を若手に還元し、次世代を担う医師の育成に励みたいと思います。この秋には後期研修医の受け入れを開始し、さらに人材が充実する予定です。

私自身も外来の診療に立ちながら、地域の皆様に寄り添い、心の支えとなるよう努めてまいります。

本誌「NADOLIVE」を通じて名戸ヶ谷病院をより身近に感じていただくとともに、各診療科のニュースや最新の医療トピックスなど、広く皆様に役立つ情報をお届けできればと思います。

新しくなった当院施設は、白を基調としたシンプルで清潔感のある外観・内装に加え、吹き抜けのエントランスをはじめとして各所に開放感やゆとりが感じられる造りとなっています。これは、機能や使い勝手だけに特化するのではなく、患者さんにとって親しみやすく居心地の良い場所であってほしいという山崎前理事長の願い、そして「全人的医療」の理念に基づいたものです。

「全人的医療」とは言うなれば、「患者さんのすべて」と向き合うこと。その方の病気や怪我だけではなく、暮らし

や身の回りのこと、ケアできる人がいるのかといったことまで含めて把握し、最適な医療を提供することだと考えています。

それは「断らない救急医療」においても同じです。「もし患者さんが自分の家族だったら」。この思いをすべての職員が共有していることが、当院の確固たる救急体制の根幹であると思います。

施設が新しくなっても私たちの思いや、地域に根差した病院であることに変わりはありません。困ったときには気軽に来院ください。今後も開院以来の姿勢・方針を貫き、地域の包括的医療に尽力してまいります。さらに、特定分野の高度な先進医療にも注力し、遠方からも来院いただけるような病院を目指したいと思えます。

名戸ヶ谷病院 院長
松澤 和人



診療科紹介

脳神経外科

最高水準の脳卒中診療と
正確で高度な顕微鏡下手術

脳神経外科
井上 靖章

先進的で良質な医療を追求し続ける
地域中核病院としての使命を胸に

脳神経外科のスタッフ

専務理事
山崎 研一
日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会専門医

院長
松澤 和人
東海大学医学部非常勤講師
日本脳神経外科学会専門医

診療部長
橘高 衛
日本脳神経外科学会専門医

脳神経外科部長
熊坂 明
日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医
日本脳卒中学会専門医

井上 靖章
名戸ヶ谷病院初期臨床研修修了
ECFMG certification
平成28年 上山博康脳神経外科塾出向
日本脳神経外科学会専門医

大池 涼
名戸ヶ谷病院初期臨床研修修了

石丸 陸
名戸ヶ谷病院初期臨床研修修了

※5月末日時点

私たち脳神経外科は、1983年の開院以来急患を断らない名戸ヶ谷病院の中核として高度な脳卒中診療を提供するとともに、多様な脳神経外科手術を行うことで地域の皆様の期待に応えるべく診療を行って参りました。

脳神経外科専門医4名、脳血管内治療専門医2名を含む8名体制で24時間365日休むことなく患者さんを受け入れており、脳卒中の急患は搬送の連絡を受けると同時に救急医、脳外科医、放射線科、検査科がスタンバイし病院到着後直ちに診断から手術治療まで1秒も無駄にすることなく行える独自の体制を敷いております。地域の皆様にたとえ脳卒中になつてしまつても名戸ヶ谷病院があるから安心と言つていただけるよう最高水準の脳卒中診療を提供し続けて参ります。

当科では様々な病気の手術を行っております。一般的な脳外科手術はもちろんのこと、頭蓋底手術を要する脳腫瘍や高度なバイパス術を要す動脈瘤やもやもや病など、他では治療が敬遠されるような難しい疾患の患者さんも、正確で丁寧な顕微鏡下手術を行うことでより早い社会復帰を目指しています。髪の毛を剃らない、創を目立たなくする、などの工夫で整容面でも満足いただけるよう厳しい姿勢で手術に挑んでおります。

納得いくまで治療方針を話し合い手術を含めた治療法を選択していくというのが私たちのモットーです。なにか脳に心配事のある方、かかりつけの先生に脳の検査を勧められた方、まずはお気軽にご相談にいらして下さい。

診療科紹介

整形外科

高度急性期医療と
専門性に基づく先進医療を提供
信頼される病院を目指して

名戸ヶ谷病院 副院長
國府 幸洋

令和元年12月に新築移転を果たした名戸ヶ谷病院では、整形外科に新たな診療体制を敷き、手や肘・肩といった上肢や膝・股関節などの関節に特化した関節治療センターとリウマチ・手外科センターを開設しています。

急性期の外傷はもとより四肢の関節疾患、小児から高齢者まで幅広い診療を担う整形外科。多職種によるチーム医療に支えられ、専門医を中心とした多種多様な治療を展開し続けています。施設には最新の4K関節鏡や人工関節の手術支援医療機器、外来診療から検査までの導線がスムーズな専用待合室を備えるなど、より患者さんの負担が少ない低侵襲治療が可能な環境を整えています。

関節リウマチに対する新しい薬物治療（生物学的製剤等）も行っており、関節の変形や破壊、肩が挙がらないといった重い機能障害を持つ方にも、変形矯正やリバース型人工肩関節といった専門的治療が可能となっております。人工手関節置換術（本邦初）では、千葉県と茨城県で初の症例を成功させており、指を含めたほぼすべての人工関

節治療が可能となっております。

再生医療の進歩も目覚ましく、関節痛や靭帯・腱損傷に対する自己血液成分を用いたPRP（多血小板血漿）療法など、先進的な治療が登場しており、当院でも実施が可能となっておりますのでお気軽にご相談ください（自由診療・要予約）。

これらの最新治療に加え、実績ある従来療法も含めた幅広い選択肢から患者さんの病状や希望に沿い、適切な治療を提案しています。今後も地域の中核病院としての使命を果たし、専門性の高い治療と、全人的な医療の両面から診療体制の強化を進め、地域に信頼される病院を目指してまいります。





1F コンビニエンスストア
24時間365日営業で、コンビニとしての機能はもちろん、医療・介護用品も各種取り揃えています。ATM設備あり。



6F レストラン・オリーブ
見晴らしの良い最上階にあり、天気の良い日は富士山を望めます。外来受診された方やお見舞いに来られた方が、ほっと一息できる場所を提供しています。



1F エントランス
明るく広々とした正面玄関。ダイナミックな吹き抜けが印象的で、心も開放的にしてくれます。



5F 大浴場 (温泉)
地下704.28mの源泉から引いた温泉を使用。入院中でも足を伸ばしてゆったりした時間を過ごせます。(入浴時間は9時～20時)

くつろぎと憩いを考えた 新病院のご紹介

事務長より

「自分の家族を安心して託すことができる病院を気の合う仲間たちとつくりたい！」37年前の昭和58年5月1日、創業者である故・山崎誠先生の熱意により開院した名戸ヶ谷病院。その強固な意志は「絶対に救急を断らない」という体制によって具現化され、「全人的医療」という理念へと昇華されました。

138床でスタートした当院の病床数は今や300床までに拡大。関連施設として131床を持つ名戸ヶ谷あびこ病院、100床を持つ介護老人保健施設「回生の里」を開設するなど地域の要請に応えるべく事業の展開を図り、病気の予防から治療、そして後療法まで包括的にサポートできる体制を整え、地域の医療・福祉の一翼を担っております。

これからも、山崎誠先生の「限りなく感情移入し、丁寧に人と向き合う」という哲学を指針に、「ホームドクター」ならぬ「ホームホスピタル」として、地域の皆さんの役に立てる病院を目指してまいります。(事務長 安藤 誠)

患者さんに優しい検査を目指して

当院の放射線科では、高性能かつ先端の医療機器を取り入れ、より正確な画像診断に役立てるとともに、検査を受けられる患者さんの不安や負担を少しでも和らげられる優しい検査を提供してまいります。



MRI
「In-bore solution」
フィリップス社
患者さんの目の前に広がる映像と、周辺からの心地よい音楽によって閉塞感や圧迫感を軽減します。

映像と音楽で安らぎの空間を

MRI (核磁気共鳴イメージング) は人体を輪切りにしたような断層撮影が可能な検査装置です。本装置は多くの病気の診断に有用ですが、検査時の閉塞感や圧迫感、駆動音などによって不安を感じる患者さんも多くいらっしゃいます。

当院のMRI (フィリップス社製in-bore) は、装置やその周辺に設置されたモニター、スピーカーから映像や音楽を流すことができるため、患者さんにリラックスして検査を受けていただくことが可能です。実際に検査を受けた患者さんからは「今まで閉所恐怖症で検査ができなかったが、問題なく検査が受けられた」などの声を頂いております。また、DVDをお持ちいただければお子様のお気に入り動画を流す事もできます。この設備を導入しているのは県内でも有数の施設のみです。閉所恐怖症などの理由から今まで検査を諦めていた方も是非一度ご相談ください。

速く、正確な診断を目指して

当院では「2管球搭載128列マルチスライスCT (Computed Tomography)」を導入しています。これまでのCTはX線管球と検出器が1対であるのが常識でしたが、2管球搭載CTでは、X線管球が2つになり、従来の2倍以上の速度で撮影することが可能となりました。これにより例えば、胸部CT撮影時の息止め時間も大幅に短縮され、患者さんの身体的負担も軽減されました。また、今までよりもさらに細かい画像断面の撮影が可能となったことで、心臓などの動く臓器の撮影においても非常に有用です。



CT
「SOMATOM Definition Flash」SIEMENS社
管球と検出器を2対搭載し、撮影とデータ収集を同時に行うことで、撮影時間が大幅に短縮されました。



理念

私たちは全人的医療を目指します

いつでも患者さんの立場に立って医療を行います

先進技術を導入し、適切な医療を実施するように努力します

救急医療を中心に予防医学にも力を注ぎ、医療のあらゆる分野に全力を尽くします

〔基本方針〕

- 1 患者さんの権利を尊重し、患者さんの信頼と満足が得られるような医療を行うように努めます
- 2 救急医療、急性期医療を当院の使命と考え、救急患者さんは小児から高齢者まですべて受け入れます
- 3 予防医学から在宅医療、高齢者福祉・介護まで、地域に密着した包括的医療を目指します
- 4 地域医療機関や施設との機能分担や連携を図り、救急病院としての機能と責務を果たすよう努力します
- 5 高度な医療と安らげる環境を提供するために、職員の教育と研修に努めます

Access



■電車の場合

東武アーバンパークライン（野田線）新柏駅より徒歩約7分

■電車とバスの場合

JR柏駅東口 5番バス乗り場 東武バス 新柏駅行に乗りし、新柏住宅でお降りください。新柏住宅の裏が名戸ヶ谷病院になります。

■無料巡回バスも運行しています

ルート内であれば、乗り降りは自由な場所で行っていただけます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

社会医療法人社団蛸水会 名戸ヶ谷病院

〒277-0084 千葉県柏市新柏2-1-1

TEL.04-7167-8336 (代表)

<http://www.nadogaya.com>

